



わたしのおすすめ

生演奏も魅力の市民ミュージカル



ミュージカル黒媛物語
サクソ奏者
國本弥香さん(日本原)

現在の勝北地域に生まれた黒媛。容姿端麗の彼女は宮中に召され、時の仁徳天皇のちよう愛を受けましたが、皇后の嫉妬を買い都を去りました。その後、仁徳天皇がこの地を訪れたとして現代に語り継がれている「黒媛伝説」を題材にしたのが今回のミュージカルです。

いにしへの時代に現代の中学生とその先生がタイムスリップ。黒媛の心のかっとうや当時の人々の苦労などを見た子どもたちの心の成長を描きます。

このミュージカルの特徴の1つは生のオーケ

ストラです。管楽器を中心に構成され、私もアルトサクソで参加します。

生演奏には、見る人を引き込む独特の雰囲気があります。舞台の動きに合わせるのが難しいのですが、公演回数を重ね、今では息の合った演奏ができるようになってきました。

5回目となる今回は合併して初めての公演。1人でも多くの人にお越しいただき、音楽にも耳を傾けていただければうれしいです。

ミュージカル 黒媛物語

チケット発売中

と き 3月5日(日) 午後2時開演

ところ 勝北文化センター

入場料 大人 1,500円、高校生以下 500円

問い合わせ先 教育委員会勝北分室 ☎36-7036

ほっと情報

鶴山公園の石段が上りやすく



▲表中門北側の階段(西端に踏み台を設置)

一段が高く、深い奥行き。観光客からはしばしば「上りにくい」という声もある鶴山公園の石段は、もともと城への敵の進入を阻むよう設計されたため、上りにくくなっています。とはいえ時は現代。より快適に散策していただくため、一部の石段を改良し、上りやすくしました。

国の重要文化財でもあるため、場所を限定して石段に踏み台を設置する、といった現状を大きく変えない工法で行いました。

もうすぐ春。歩きやすくなった桜満開の鶴山公園をお楽しみください。

断面

クリの木

←敷砂



え、社会に還元できる活動を
より見識を深め、私にしか
できない音楽作りに挑戦し続
けたいと思います。また、私
は幸いにも家族や周囲の人々
に恵まれ、様々な経験ができ
ました。その感謝の意も込め、
多くの人にピオラの魅力を伝

んが、津山で教えている生徒
がいるため、できるだけ帰る
ようにしています。遠くの山
並みや吉井川、鶴山公園を眺
めると、どんなときでも気持
ちがリセットでき、”初心に
返る“という意味でも、生ま
れ育った津山では新たなエネ
ルギーがわいてきます。
最後に今後の目標は？

を奏で続けてください。
今年是中国・大連で中国政府
の招へいによるソロリサイタ
ルも控えている小林さん。地
元の温かい応援を支えにこれ
からも深みのあるピオラの音

していきたいです。



▲カタリーニャ国際音楽祭で音楽家たちと(中央が小林さん)

山だいき！



わたしも
ひとつと

市 所有ピアノ
について
教えて！

ベルフォール津山には、世界的に有名なピアノがそろっていると言われました。いきさつなどについて教えてください。(上之町・男性)

ベルフォール津山には、ベーゼンドルファー、スタインウェイ、そしてベヒシュタインという世界3大メーカーのピアノがそろっています。



▲ベヒシュタイン(左)とスタインウェイ(右)

ベーゼンドルファーは、津山文化センターが開館した昭和41年に購入しました。ベルフォール津山開館時に購入したスタインウェイは幅広い音域で美しい音を出すため、クラシックやジャズ、現代音楽など様々な分野で世界的評価が高く、音楽ホールには欠かせません。ベヒシュタインはその柔らかい音色が世界の一流クラシック演奏家に好まれ、音楽愛好家や教育関係者の要望もありスタインウェイと同時期に購入しました。文化課 32・2121

未来をひっぱる 津山人

多くの人にビオラの魅力を伝えたい

小林弘枝さん(ビオラ奏者)



の持つエネルギーとすばらしさを実感。また、世界で活躍する音楽家たちと交流を深められたの素晴らしい経験になりました。

東京を中心に、プロのピオラ奏者として国内外で活躍している小林弘枝さん(河原町出身)。昨年12月に発足した「津山の芸術家を育てる会」(仮称)の芸術家第1号に選ばれ、その記念演奏会のため帰郷されました。

現在の活動の場は？

東京を中心に、室内楽やオーケストラに客演するほか、イベントやテレビ、舞台など幅広い分野で演奏しています。最近では、フアッションショーや大使館のイベント、テレビの音楽番組でも演奏しました。

よく帰郷されるのですか？

全国各地からの依頼も多くなかなか思うように帰れませ

昨年8月にイタリアで行われた「カタリーニャ国際音楽祭」のオーケストラで首席奏者として演奏されたそうですね。世界各国の優秀な奏者に囲まれながら責任あるポジションを務めることができ、たいへん貴重な体験となりました。特にシチリア島各地で行われたコンサートでは観客の拍手が本当に熱烈で、改めて音楽